

1 ねらい

水と水蒸気の関係について、理解を深めることをねらいとしました。

2 担任の先生に実践したときの様子を聞きました。

(1) 一方のクラスでは、

○「水のゆくえ」の導入段階で取り組ませました。

○直前の単元「水のすがた」が十分に理解できていれば、「水のゆくえ」の導入段階で取り組ませても、できるであろうと考えました。

○班や全体での交流から、概ね、理解できたと捉えています。

○交流したことで、答えの表現が似ているものがあります。

(2) 他方のクラスでは、

○単元「水のゆくえ」の終末で取り組ませました。

① 問題 (1) について

○半分くらいが水蒸気と答えていました。白い息が感覚的に水と捉えられていないようです。

○「水蒸気は見えない」ということから、「白い息は見えるから、水蒸気ではない」との発言により、理解できたようです。

② 問題 (3) について

○問題 (2) が理解できれば、夏だから、理解できると考えました。

3 実践を終えて

○問題 (3) 「夏は、息が白く見えません。なぜですか。」で、「夏は暑いから息が白くならない。」という解答は、間違いではないが、答えさせたいこととは違っている。

○ (2)も(3)も、“水蒸気”という言葉を使って説明しなさいとすれば、意図する答えが返ってくるだろう。

こうちようせんせい ちょうせんじよう
校長先生からの挑戦状

4年生のみなさんへ

冬の寒い朝に、ハ〜と息^{いき}を出すと、白い息^{いき}が出てきます。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) この白い息^{いき}の正体は何ですか。水ですか、水蒸気ですか。
- (2) 冬の寒い朝は、どうして白い息^{いき}が出るのですか。40字以内で答えなさい。
- (3) 夏は、息^{いき}が白く見えません。なぜですか。50字以内で答えなさい。

答え

(1) 白い息^{いき}が見えているから水

(2) 口の中の水蒸気^{いき}が周りの空気に冷やされて、水のつら^{つら}になるから。

(3) 夏は、気温^{きん}が高くなり口の中の水蒸気^{いき}が周りの空気に冷やされなくなり空気中にでているから。

4年 組・名前

答を書いたら、担任^{たんにん}の先生か、校長先生^{わたくし}に渡してね。